

1 事業概要

(1) 目的

バス利用者の感染リスク低減、利便性・魅力向上による利用満足度の向上のほか、来訪者の受入れ体制強化に向け、循環バス「ぐるっとさん」のキャッシュレス決済（非接触型）を推進する。

(2) 趣旨

バス事業者と連携し、循環バス「ぐるっとさん」にpaypayによるキャッシュレス決済システムを導入する。
また、将来的な運行効率化や経路見直しに活用するため、利用者の乗降データを把握できるシステムの導入も検討する。

(3) 実施期間

令和4年度中に、まずは利用者の属性や乗降場所が限られる「三高・県央工業ライナー」を筆頭に、準備が整った路線から導入する。

(4) 導入車両数

循環バス「ぐるっとさん」で使用する(株)越後交通所有のバス車両約45台

(5) 費用の流れ

ア 運賃	バス利用者	→	paypay(株)	(一定の還元あり)
イ 売上金	paypay(株)	→	越後交通(株)	(1.5%のシステム利用料を差し引いて支払い。)
ウ 利用料補填	三条市(※)	→	越後交通(株)	(※)地域公共交通協議会予算で支払い

(6) 他システムの導入検討

今回、まずはインシャルコストのかからないpaypayを導入するが、同システムでは乗降データが取れないため、今後、次の観点などから、他のシステムの導入を引き続き検討する。

- ・バスロケーションシステム（バスの現在位置がスマホで検索できるシステム）との連携が可能
- ・地域協賛店のクーポン発行可能など、地域振興の取組も併せて実施可能
- ・OD（乗降）データが取れる。
- ・定期券や回数券（学生向け）、1日フリーパス（観光客向け）などの多様な決済システムの構築が可能

2 システム概要

No.	項目	内容
1	方式	QRコード決済
2	事業者	paypay(株)
3	必要な設備	QRコードのシールをバス車内に貼る
4	決済・確認方法	利用者が、車内出口に掲示してあるQRコードを読み取り、支払いを行う。決済後、利用画面を運転士に提示して降車する。
5	イニシャルコスト	なし
6	ランニングコスト	決済料金の1.5%
7	メリット	ICカードなど他のシステムと比較し、コストが最も低額
8	デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・他のシステムとの連携ができない ・運転士に提示して確認する方式のため、画面を確認する手間が必要 ・OD(乗降)データが取れない。

3 利用者数

市内循環バス

(単位：人)

年度	Aコース	Bコース	北コース	南コース	嵐北コース	嵐南コース	三高ライナー	合計
令和3年度	646	3,426	1,775	12,539	1,578	1,829	5,084	26,877
令和2年度	337	3,406	1,966	12,301	1,545	1,843	4,240	25,638
令和元年度	1,613	2,565	2,420	13,880	1,729	1,971	3,066	27,244
平成30年度	1,770	3,027	3,260	14,834	1,560	2,031	4,315	30,797
平成29年度	1,705	2,129	3,313	15,329	1,084	1,750	5,020	30,330

4 試算

<令和3年度>

【paypay】総運賃収入2,591,567円 × 1.5% = 38,873円 (利用料)

<令和2年度>

【paypay】総運賃収入2,510,765円 × 1.5% = 37,661円 (利用料)

<令和元年度>

【paypay】総運賃収入2,972,860円 × 1.5% = 44,592円 (利用料)

全員がキャッシュレスを使った場合

5 車内掲示(案)

三条市 循環バス「ぐるっとさん」でペイペイ使えます

ア 支払い説明



【お支払方法】

1. アプリを開く
 2. 「スキャン」又は「支払う」を選び「スキャン支払い」を押して下さい。
 3. 左にあるQRコード読み取ってください。
 4. お支払い画面のまま運賃箱まで移動して下さい。
 5. 運賃を入力して下さい。入力は座席で行われてもかまいませんが、「支払う」ボタンは押さないで下さい。
 6. 整理券を運賃箱に入れ、乗務員に入力した金額を見せてから「支払う」ボタンを押します。再度、「支払い完了」画面を見せて下さい。
- ※決済時の「PayPay」機械音声と画面の変化を乗務員が確認致します。



お願い：乗務員が「お支払い金額の入力」と「支払い完了」の画面を確認できるように操作をお願いいたします。

イ QRコード (支払い画面)

(乗車区分の2次元コードを読み取り、運賃を入力ください)



運賃入力後、支払いボタンは降車時の際、**運転士に見せて押してください**